

クイーン倶楽部だより

5

2021年

月号

第219号


有限会社エコ・ライス新潟
 新潟県長岡市脇川新田町字前島970-100
 TEL 0258(66)0070
 FAX 0258(66)0447
 URL <http://www.eco-rice.jp/>
 E-mail office@eco-rice.jp



日本災害看護学会 第23回年次大会 **共催**します!!



中越沖地震で避難所で
避難者の診察をする
中村信也医師

9月4日、長岡市の崇徳大学(看護師養成)で開催する年次大会で「災害時の要配慮者の食事の重要性(仮)」について共催、人工透析患者、食物アレルギー、外国人の災害食対応についてセミナーを開催します

その22

Dr.Nobbyのセルフチェック健康

ず つう 頭痛

頭痛の患者さんは若い女性が多く、生活が大きく障害されるため困った症候です。大きく分けて、一次性と二次性に分けます。一次性は頭痛が主の症状で、原因がはっきりしない病気です。二次性は何らかの病気があり、その病気の症状として頭痛が起きたものです。二次性はいきなりハンマーで殴られたような痛みものくも膜下出血、吐き気を伴い進行する脳腫瘍が典型で、原病気を治すしかありません。

多くは一次性頭痛です。死亡に至る病気ではありませんが何とかせねばなりません。発作的に起こる「偏頭痛」と「群発性頭痛」、持続的に後頭部が締め付けられる「筋緊張性頭痛」があります。最も多いのは偏頭痛で、頭の半分側でズキンズキンと脈打ち目の前にギザギザ形がチカチカし、まぶしさ、異様な匂いなどの前兆があります。幸いに就寝で消失します。突発的に起こり激しい頭痛の「群発性頭痛」があります。眼の上にえぐられる強い痛みと歯痛が特徴です。痛みのため寝ていられません。てんかん薬のトリプタンが効きます。筋緊張性は後頭部が締め付けられる痛みです。神経質な性格が関係しています。

最後に頭痛で気をつけねば成らないのは「薬物乱用頭痛」です。初めに頭痛薬が劇的に効くとこの頭痛薬に嵌まり飲んで止める癖になります。次第に効果が薄れてきて年中薬を飲み続け、完全な薬物依存状態となります。月に15錠以上飲んで居る方はこの病気の可能性があり、薬から抜け出すしかありません。



中村 信也(なかむらの のぶや)

医学博士。東京家政大学名誉教授。まほろば東京クリニック院長。
「食と医療」の医療薬膳研究の第一人者。